

前へ

波宿中学校だより
文責：都々木

生徒役員選挙結果 11/29(木)

さん	さん	さん
----	----	----



当選おめでとうございます。また、当選することができなかった六名の立候補者の皆さん、君たちの**勇気を賞賛します**。決して「残念」ではありません。さて、なぜ「ダルマ」なのでしょう？**ダルマは倒れても、倒れても起き上がってきます**。「七転び八起き」という言葉どおりに、「**何度でも挑戦する**」という意味を込めているのです。

髪型でこのダルマは、実在したインドの高僧「**達磨大師**」がモデルで、9年もの間座禅を組んで修行したために、手足が腐ってしまったと言われています。百五十歳まで生きたという伝説もあります。余談が長くなりましたが、生徒たちは十八歳の誕生日になると日本国民としての選挙権が与えられ、3年生は高校を卒業した4月1日から、1・2年生は十八歳の誕生日から「成人」となり、大人としての権利・権限が与えられることとなります。

しかし、**「権利と義務」、「権限と責任」は表裏一体**です！決して、教科書を学ぶことだけが勉強ではありません。世の中のしくみ、地域社会、国際情勢、経済の成り立ち、人としての生き方……に**関心**を持ち、**大人としての常識や知識**を身に付けなければなりません。

「いつまでも子どもをまきでいたい」という声が聞こえてきそうですが、**そうはいきません**。

美術(鑑賞)のお時間① 「落ち穂拾い」

学校には、いくつもの美術作品が飾られています。今回は「**落ち穂拾い**」。言わずと知れたミレーの作品です。毎日、何気なく見過ごす絵画ですが、ちょっと立ち止まって鑑賞してみましよう。



作品をよく見ると、前方に刈り取った後の**麦の落ち穂を拾っている女性**、左奥には、**麦を刈り取る多勢の人**と、山と積まれた**麦が描かれ**、右奥(白丸部分)には、**馬に乗った人が描かれ**



ています。この人物は、この**土地の持ち主**で、作業を監督しています。左奥の**人たちは**、地主に雇われた、**土地を持たない労働者**たち。一番大きく描かれた女性たちは、なぜ刈り取り作業をしていないのでしょうか？この人たちは、自分の畑もなく、雇ってさえもらえない。だから、「**落ち穂**」を拾って**食料**にしているのです。ミレーは、**貧しくても明るく**、たくましく生きていく人たちに**スポット**を当て、最も大きく、最も前面に描いているんです。



上の絵画は、同じくミレーの作品で「**種まく人**」。この人は、どんな人物で、ミレーは何を伝えたいのか？

(雑感) 師走である。師(僧侶)が走り回るほど忙しくなるから十二月を「師走」と呼ぶという説が有力らしいが、あまり面白くない。好きな異説に、「一年の最後に為し終える」意味の「**為果つ(しほつ)**」からというのがある。今年も残すところ三十日足らず。何か「**為果て**」たことがあるかと自問してみよう。何となく心もないうな何かもやりかけて、中途半端なままのうな気がする▼また反省の月がやってくる。「不惑」の年代はとうに過ぎ、天命を知るところか、まだまだ「**志学**」の門の前をウロウロしている。それも仕方があるまい、天下の孔子様に及ぼすはずもない▼**橋本左内**という人がいた。福井藩の武士で、幕末に志士として活躍したが、「**安政の大獄**」により斬首された。享年二十六歳。彼は、十五歳の時に、それまでの生き方を反省して、その後の生き方の指針として「**啓発録**」を書いている。現在でいえば**中学三年生**である。

「**啓発録**」

- 一、「**稚心を去る**」… 目先の遊びなどの楽しいことや怠惰な心や親への甘えは、捨て去る。
- 一、「**氣を振う**」… 人に負けまいと思ふ心、恥を知り悔しいと思ふ心を常に持つ。
- 一、「**志を立てる**」… 自分の志を定め、一度決めたらその決心を失わないように努力する。
- 一、「**学に勉む**」… すぐれた人物の素行を見ならい、自らも実行する。学問では強い意志を保ち努力を続け、才能を鼻にかけたりしないよう、自らも用心しつつしむ。
- 一、「**交友を択ぶ**」… 友人は大切にしなければいけないが、友人には「**損友**」と「**益友**」があり、次のような友を理想とする。
 - ・ 厳格で**意思が強く**、正しい人であるか。
 - ・ 温和で**人情にあつく**、誠実な人であるか。
 - ・ **勇気があり**、果敢な人であるか。
 - ・ **才知がさえわた**っているか。
 - ・ **度量が広い**人であるか。

(注) 原文ママではなく、一部要約しています。

生徒諸君、自分の「**啓発録**」を書いてみませんか？

